

一般社団法人 埼玉県病院薬剤師会

平成28年度 臨時総会

開催日時：平成29年3月21日（火）午後6時30分より
開催場所：ソニックシティビル 6F 601号室

次 第

1. 会長演述 北澤 貴樹（小宮山医院）
2. 議長、副議長の選出
3. 議事
 - （1）第1号議案 平成29年度事業計画 承認の件
 - （2）第2号議案 平成29年度予算 承認の件
 - （3）第3号議案 日病薬報告
第53回通常総会
第54回臨時総会
 - （4）第4号議案 その他
4. 閉会の辞 松本 富夫（獨協医科大学越谷病院）

平成29年度事業計画

【Ⅰ. 事業活動基本方針】

埼玉県民への正しいくすりの知識などの普及啓発活動および薬剤師を目指す学生への教育環境整備のための支援を行う。また薬学に係る業務・調査・研究および医薬品に係る情報提供等の実施により、会員および県内すべての薬剤師の知識と意識の向上を実現するため、研修会および講演会等を提供実施する。「チーム医療への参画と在宅医療への貢献」という観点をふまえ患者の立場に立った医療への貢献を図る。

【Ⅱ. 重点項目】

1. 埼玉県民への医療貢献
 - ①個々の県民が参加できる講演会の開催
 - ②個々の県民が相談できるシステムの実現
 - ③県民が地域で学習できるシステムの実現
2. 会員および県内すべての薬剤師、薬学生、薬事関連事業者への知識と意識の向上
 - ①医薬品の最新情報の提供
 - ②医療の質と安全の実現
 - ③チーム医療の推進
 - ④生涯教育の充実
 - ⑤薬学生教育の支援
 - ⑥薬事関連事業者への支援

【Ⅲ. 事業計画】

1. 埼玉県民への医療貢献
 - ①個々の県民が参加できる講演会の開催
県民のためのくすり講座、おくすり相談会の実施
 - ②個々の県民が相談できるシステムの実現
電話による薬相談、ホームページによる薬相談の実施
 - ③県民が地域で学習できるシステムの実現
各種団体、地域町内会からの依頼への出前講座

2. 会員および県内すべての薬剤師、薬学生、薬事関連事業者への知識と意識の向上

①医薬品の最新情報の提供

病院薬学研修会、ネットカンファレンス、地域ブロック研修会、スキルアップ研修会、向精神薬臨床研修会、学術大会、新任薬剤師研修会等で新しい医薬品を含めた情報提供、適正使用などの知識の普及啓発を行う。

②医療の質と安全の実現

薬剤師の専門性を踏まえ知識や実践力等の向上を目指し、臨床業務実践講座「糖尿病」、感染制御研修会、抗がん剤勉強会、抗がん剤研修会（集中講義）、輸液・抗癌剤調製実技研修会、埼玉緩和薬物療法研修会、精神科領域臨床研修会、精神科薬物療法勉強会、妊婦授乳婦・小児科領域研修会、輸液、栄養管理研修会、医療の質・安全管理研修会、その他会員の要望に沿った特別な研修会などを行う。

③チーム医療の推進

近年の厚労省医政局長通知にある具体的項目を実施する手助けとなるよう各種研修会のテーマの中で服薬指導、処方支援、フィジカルアセスメント等を取り入れる。

④生涯教育の充実

薬剤師向けの研修会は生涯研修センターの担当委員会で企画・運営・評価を行い、研修単位の付与および認定薬剤師の認証を行う。
また日本病院薬剤師会薬学認定薬剤師制度に参画する。

⑤薬学生教育の支援

認定実務実習指導薬剤師養成事業におけるワークショップの開催、モデル・コアカリキュラムに準拠した病院実務実習テキスト作成により指導薬剤師の資質向上を計る。

⑥薬事関連事業者への支援

薬事関連事業者が医療制度の変革や技術進歩を薬事研修会で学ぶことで医療関係者との問題点の共有を図ることが重要であり、より大きな患者貢献が期待される。

第2号議案 平成29年度予算

収支予算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

【当期予算】

| 勘定科目 | 平成29年予算案 | 平成28年予算案 | 増減 | 備考 |
|----------|------------|------------|-----------|----------------|
| 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| 正会員会費 | 7,400,000 | 7,120,000 | 280,000 | 4,000円×1,850名 |
| 賛助会員会費 | 2,280,000 | 2,280,000 | 0 | 30,000円×76名 |
| 特別会員会費 | 480,000 | 480,000 | 0 | 4,000円×120名 |
| 事業収益 | | | | |
| 研修事業収入 | 4,500,000 | 4,500,000 | 0 | 各研修会 |
| 広告収入 | 800,000 | 800,000 | 0 | |
| 受取補助金等 | | | | |
| 日病薬還付金 | 2,316,000 | 2,232,000 | 84,000 | 1,200円×1,930名 |
| 雑収益 | | | | |
| 受取利息 | 10,000 | 10,000 | 0 | 預金利息 |
| 雑収入 | 600,000 | 800,000 | -200,000 | |
| 経常収益計 | 18,386,000 | 18,222,000 | 164,000 | |
| 前期繰越収支差額 | 2,000,000 | 0 | 2,000,000 | |
| | 20,386,000 | 18,222,000 | 2,164,000 | |
| (2) 経常費用 | | | | |
| 事業費 | | | | |
| 会場使用料 | 1,552,000 | 1,002,000 | 550,000 | 委員会等会場設営 |
| 会議費 | 925,000 | 875,000 | 50,000 | |
| 講演料 | 590,000 | 590,000 | 0 | |
| 通信運搬費 | 550,000 | 450,000 | 100,000 | |
| 印刷費 | 3,410,000 | 3,210,000 | 200,000 | 会誌、名簿 |
| 消耗品費 | 580,000 | 580,000 | 0 | |
| 負担金 | 320,000 | 320,000 | 0 | 関東ブロック、薬事団体連合会 |
| 積立金 | 800,000 | 100,000 | 700,000 | 関東ブロック積立金 |
| 活動費 | 2,570,000 | 2,270,000 | 300,000 | |
| 雑費 | 380,000 | 380,000 | 0 | |
| | 11,677,000 | 9,777,000 | 1,900,000 | |
| 管理費 | | | | |
| 給料手当 | 3,600,000 | 3,600,000 | 0 | 職員給与 |
| 总会費 | 150,000 | 150,000 | 0 | |
| 理事会費 | 500,000 | 400,000 | 100,000 | |
| 役員会費 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 旅費交通費 | 350,000 | 250,000 | 100,000 | 出張費、職員通勤手当 |
| 通信運搬費 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| 備品費 | 149,000 | 105,000 | 44,000 | |
| 消耗品費 | 860,000 | 860,000 | 0 | |
| 印刷費 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 賃借料 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 | 事務所賃料、リース代 |
| 交際費 | 200,000 | 200,000 | 0 | 関連団体、慶弔費 |
| 支払手数料 | 900,000 | 900,000 | 0 | 税理士・司法書士顧問料 |
| 雑費 | 80,000 | 80,000 | 0 | |
| 租税公課 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| | 8,709,000 | 8,445,000 | 264,000 | |
| 経常費用計 | 20,386,000 | 18,222,000 | 2,164,000 | |

第3号議案

一般社団法人日本病院薬剤師会 第53回通常総会報告

開催日：平成28年6月18（土）

場 所：日本薬学会長井記念館 長井記念ホール

出席者：松本富男、岸野亨、曾我部直美、大塚潔

議事：

一、協議事項

平成27年度事業計画報告（案）

平成27年度決算報告（案）

平成27年度監査報告

常勤役員規程改正案

名誉会員の委嘱

役員選任の件

平成28年度補正予算案（案）

二、報告事項

平成28・29年度役員編成について

平成28年熊本地震への対応について

平成28年病院薬剤部部門の現状調査について

平成28年度学術小委員会の編成について

電子投稿審査システムの運用開始について

ハイリスク薬に関する業務ガイドラインの改訂（Ver. 2.2）について

薬剤師の病棟業務の進め方の改訂（Ver. 1.2）について

病院実務実習に関する施設票作成に関するデータ収集状況（中間報告）について

三、質問・要望

ブロック代表質問・一般質問

内容：

1. 協議事項

平成27年度事業計画報告

I. 各部・各委員会関連事業

- ① 病棟業務の推進への取り組み
 - ② チーム医療の推進と具体化への取り組み
 - ③ 医療安全への取り組み
 - ④ 診療報酬改定への取り組み
 - ⑤ 生涯研修への取り組み
 - ⑥ 日本病院薬学認定薬剤師制度への取り組み
- 等

2. 報告事項

I. 平成 28 年度熊本地震への対応

現地調整班・ボランティア派遣等活動状況

初期視察 (2 名)

現地調査班 (10 名)

薬剤師ボランティア派遣 (14 名)

阿蘇医療センター、大阿蘇病院、熊本中央病院、

II. 平成 28 年度 学術小委員会編成

<継続>

学術第 1 小委員会 (委員長 武藤 浩司)

研究課題「ポリファーマシー対策にかかわる薬剤師の関与ならびに有用性の調査研究」

学術第 2 小委員会 (委員長 有馬 秀樹)

研究課題「医薬品リスク管理計画に向けた病院薬剤師の製造販売後調査支援に関する検討」

学術第 3 小委員会 (委員長 舟越 亮寛)

研究課題「周術期患者の薬学的管理と手術室における薬剤師業務に関する調査・研究」

<新規>

学術第 4 小委員会 (委員長 岸本 真)

研究課題「地域包括ケアシステムにおける回復期での薬物療法への病院薬剤師の関与ならびに有用性の調査研究」

III. ブロック代表質問事項、一般質問・要望事項

- ・ 病棟薬剤業務実施加算の算定病床数の今後の推移について
- ・ 特定入院料算定病棟における病棟薬剤業務実施加算に関連する業務の努力規定について
- ・ 退院時指導における電子お薬手帳への対応について
- ・ 次期診療報酬改定に向けて、日病薬として、地域包括ケア病棟や回復期リハビリテーション病棟においても薬剤師の業務に対する評価を推進する方向に考えておられるのかお聞かせ願いたい
- ・ 将来計画委員会からの提案のその後について
- ・ 地域包括ケアシステムにおいての病院薬剤師の役割について

一般社団法人日本病院薬剤師会 第54回臨時総会報告

開催日：平成29年2月18日（土）

場所：日本薬学会長井記念館 長井記念ホール

出席者：岸野亨、曾我部直美、新井成俊（代理）、大塚潔

議事：

一、協議事項

平成29年度事業計画

平成29年度予算

定款細則改正案

名誉会員の委嘱の件

二、報告事項

平成30年度診療報酬改定への対応

平成28年度「病院薬剤部門の現状調査」の現状調査結果

医療安全を巡る最近の話題

三、質問・要望

ブロック代表質問・一般質問

内容：

1. 協議事項

I. 平成29年度事業計画

1. 医療の質の向上への貢献
2. 医療安全対策の推進
3. 病院・診療所および介護保険施設などの薬剤師業務の実践
4. 医療連携の推進
5. 日本病院薬剤師会の組織体制および運営の強化
6. 薬剤部門の現状調査の実施および今後の業務展開の方向性の検討
7. 臨床研究の推進
8. 生涯研修制度、研修事業の実施
9. 認定薬剤師・専門薬剤師の認定事業の実施
10. 薬剤師養成のための薬学教育への協力
11. 災害への対策・対応
12. 会員への情報提供および啓発事業の充実
13. 広報活動の推進
14. 国際交流事業の強化

2. 報告事項

I. 平成30年度診療報酬改定の要望事項

重点要望事項

1. 病棟薬剤業務実施加算の算定対象の拡大
2. ハイリスク薬を服用する外来患者に対する薬学的管理の評価
3. 退院時薬剤情報管理指導料の算定対象の拡大
4. 地域連携の評価
5. 周術期患者への薬剤師の薬学的管理に対する評価
6. 薬剤総合評価調整加算の算定対象の拡大
7. 厳格な安全管理が必要な医薬品の管理に対する評価
8. 医薬品安全管理加算の新設改訂の基本的視点

II. 平成 28 年度「病院薬剤部門の現状調査」の結果に関して

回答施設数 3799 施設（回答率 44.9%）

病棟薬剤業務実施加算の算定状況

・加算 1 算定施設

50 床未満 11.9% 50～100 床未満 12.2% 100～300 床未満 20.7%
300～500 床未満 35.2% 500 床以上 51.7%

・加算 2 算定施設

50 床未満 0% 50～100 床未満 0.3% 100～300 床未満 1.4%
300～500 床未満 8.4% 500 床以上 34.3%

III. 医療安全を巡る最近の話題について

- ・C 型肝炎治療剤「ハーボニー配合錠」の偽造品への対応について
- ・医薬品安全管理の強化について

3. ブロック代表質問事項、一般質問・要望事項

- ・病院薬剤師の将来ビジョンとその実現方法について
- ・平成 30 年度診療報酬改定に向けた取り組みについて
- ・新たな分野での専門薬剤師の養成について
- ・病院薬剤師の確保について
- ・新薬剤師養成問題懇談会における提案について
- ・平成 29 年度事業計画のなかにある医療安全対策における具体的な方法について
- ・医薬品安全管理責任者講習受講について
- ・中小病院支援策としての各種ガイドライン作成について
- ・改訂モデル・コアカリキュラムへの対応について
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度の運用について
- ・日本病院薬剤師会認定指導薬剤師制度について
- ・周術期管理チームあるいは手術室における薬剤師業務の評価について

第4号議案 その他